

令和七年星供

九星吉凶大要

「吉凶は糾（あざな）える繩（なわ）の如し」孫楚
吉と凶とは、より合わせた繩のようすに相次いで起るものだから、吉だからといって必ずもしも喜ぶべきでなく、また凶だからといって悲しむべきでもない。いつも信心を心掛け除災招福の祈願をわすれないようにすることこそ肝要である。

星の名	吉	凶	この星の人見られる現象
木曜星	○ 大吉	○ 末吉	身の上に変化あり、また経済的な損失や精神的な心配ごとあり。身を慎んで、よく信心することが肝要である。
月曜星	○ 末吉	○ 凶	どの方面にもさしさわりがあつて動きがとれない。万事に慎みがなければ災難がある。また他人のために口争いが多い。信心あれば凶も吉にかえる。
計都星	○ 凶	○ 凶	何事によらず目上の人間に相談することが大切。そうしないと、疑いを受けることがある。信心する人は内にも外にも喜びごとがある。
火曜星	○ 大吉	○ 半吉	なにかにつけて損害が生じ、そのために不満や口争いが多い。また刃物などで負傷することがある。しかし自分の行ないに十分注意して信心すれば利益がある。
日曜星	○ 半吉	○ 大吉	「順風に帆をあげて走る舟の如し」とは、この星に当たる人のことであるが、この大きな吉祥も凶にかえることがあるから油断禁物。信心のない人にはかえって凶事がある。
金曜星	○ 大吉	○ 末吉	万事に身を慎んで、よくよく用心することが肝要。信心すればたとえ災難がふりかかってきても軽くすみ、次第に吉運が回ってくる。
水曜星	○ 末吉	○ 凶	四方八方よいことなし。災厄が多い。争いなども不利。大いに信心して、万事控え目に行動すれば、おいおい吉運があらわれる。
土曜星	○ 凶	○ 凶	目上の人の引き立てを受ける年。万事相談して深慮の上事に当たるようにならねばならない。一方、目下の人を引き立てることが多いよいことである。信心をおこなえば凶事がある。
羅睺星	○ 凶	○ 凶	

		令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和
平成 29	平成 30	平成 31							
平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成
平成 11	平成 12	平成 13	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19	生
平成 2	平成 3	平成 4	平成 5	平成 6	平成 7	平成 8	平成 9	平成 10	ま
昭和 56	昭和 57	昭和 58	昭和 59	昭和 60	昭和 61	昭和 62	昭和 63	昭和 64	れ
昭和 47	昭和 48	昭和 49	昭和 50	昭和 51	昭和 52	昭和 53	昭和 54	昭和 55	昭
昭和 38	昭和 39	昭和 40	昭和 41	昭和 42	昭和 43	昭和 44	昭和 45	昭和 46	和
昭和 29	昭和 30	昭和 31	昭和 32	昭和 33	昭和 34	昭和 35	昭和 36	昭和 37	た
昭和 20	昭和 21	昭和 22	昭和 23	昭和 24	昭和 25	昭和 26	昭和 27	昭和 28	年
昭和 11	昭和 12	昭和 13	昭和 14	昭和 15	昭和 16	昭和 17	昭和 18	昭和 19	
昭和 2	昭和 3	昭和 4	昭和 5	昭和 6	昭和 7	昭和 8	昭和 9	昭和 10	
								昭和 元	
大正 7	大正 8	大正 9	大正 10	大正 11	大正 12	大正 13	大正 14	大正 15	大正
			大正 元	大正 2	大正 3	大正 4	大正 5	大正 6	明治
明治 42	明治 43	明治 44	明治 45	明治 37	明治 38	明治 39	明治 40	明治 41	